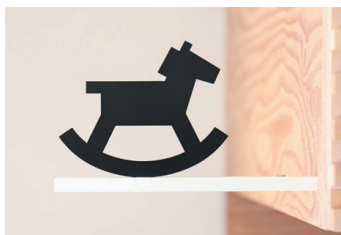


「日本サインデザイン賞」を受賞 サインを通して伝えたいものとは

鎌田 俊 シュンデンタルクリニック院長



当院は昨年、日本サインデザイン協会が主催する第51回日本サインデザイン賞地区デザイン賞（北海道地区賞）3点の一つに選ばれました。51年の長い歴史を持つ日本サインデザイン賞は、我が国唯一のサインデザインの顕彰として広く知られるばかりでなく、サインデザインの普及と向上に貢献する大きな役割を果たしてきました。

歯科医院のサインデザインについては「ここが何のための場所なのか」を、瞬間的に伝わるサイン本来の機能を十分に果たすことをデザイナーと一緒に考えました。患者さんが抱きやすい歯科医院への「怖い」や「痛い」などの「恐怖心」を少しでも和らげたいという思いから、部分的にユーモラスな表現を盛り込みました。医院の理念、建築やインテリアにマッチしているのかも十分に考察し、調和しつつも、埋もれたり極端に目立つこともなく、最適なバランスを目指して色使いやサイズなどを決めていきました。

現在ではコンビニよりも多いと言われる歯科医院です。少なからず同業者との競合から顧客争奪戦があるのも事実です。そういう意味では確かな技術やホスピタリティのある対応に加え、ブランド戦略も重要になってくると考えました。統一された確固としたイメージ、センス、個性などが、建築物の外観、内装、さらにサインを通して伝わってくる。そのようなブランディングが必要であることをプロジェクトを通して強く感じました。建築やデザインが歯の治療をしてくれるわけではありませんが、細かいところまで行き届いていることは、患者さんへの「信頼」を生み出すと、シュンデンタルクリニックでは考えています。



PROFILE

かまだ しゅん 平成16年岩手医科大学卒業。
平成18年岩手医科大学口腔顎顔面再建学講座歯科麻酔分野。
平成23年岩手医科大学大学院卒業（博士号取得）。平成27年秋田厚生連雄勝中央病院（非常勤）。平成28年岩手医科大学非常勤講師。同年函館市内にシュンデンタルクリニックを開院。
日本歯科麻酔学会認定医、日本顕微鏡歯科学会、SJCD (Society of Japan Clinical Dentistry、歯科スタディグループ) 理事。

